

07.地方税納付ファイル（地銀協規定形式）

(a) 基本事項

納付ファイル（地銀協規定フォーマット）各表の基本事項を示す。

表1 レコードフォーマットの例

位置	項番	項目名	データ長	内容	設定範囲	区分	備考
1	1	データ区分	N (1)	レコード種別	2 : データレコード	○	
2 16	2	支店名	C (15)	支店カナ名称		△	
17 20	3	ダミー	C (4)	未使用		—	

・「データ長」欄の見方

N (15)

_____ データ長（バイト数）

_____ データ属性（N：数字 C：文字[漢字を除く、数字を含む]）

・「区分」欄の見方

表2 区分内容

区分欄	内容
‘○’	必ず設定が必要な項目
‘△’	条件により設定する必要がある項目
‘—’	設定なし（初期値を設定）。または入力不要

・設定内容が存在しない項目・使用しない項目に設定する値について

設定内容が存在しない項目・使用しない項目に設定する値を初期値として、データ属性ごとに以下のように値を設定する。

表3 設定内容が存在しない項目・使用しない項目に設定する値（初期値）

項番	データ属性	初期値
1	N	オールゼロ（‘0’）
2	C	オールスペース（‘ ’）ただし半角スペース

地方税納付業務

- ・各項目のデータの設定について
各項目の有効データがデータ長に満たない場合には、データ属性により以下のように扱う。

表4 各項目のデータの設置方法とその例

項番	データ属性	データ長	属性 (データ長)	有効データ	備考
1	N	右詰し、残りの前部に”0”を設定。	N (5)	“13”	“00013”
2	C	左詰し、残りの後部に半角スペースを設定。ただし、先頭スペースは有効データとみなす。	C (5)	“ABC” “ ABC”	“ABC ” “ ABC”

(b) ファイル形式

ヘッダ レコード	改 行	データ レコード1	改 行	データ レコードN	改 行	トレーラ レコード	改 行	エンド レコード	改 行	E O F
←120バイト→	2 バ イ ト	←120バイト→	2 バ イ ト		←120バイト→	2 バ イ ト	←120バイト→	2 バ イ ト	←120バイト→	2 バ イ ト	1 バ イ ト

図1 依頼データファイル形式

【注意事項】

- ・地銀協規定フォーマットに準拠する。
- ・改行コードは「CR+LF (0d0a)」、「CR (0d)」、「LF (0a)」とする。
- ・ファイルは、改行コードなしの形式でも受付可能である。
- ・エンドレコード後の改行コード及び EOF (1a) は、任意。
- ・システムではファイル内の改行コードを一律削除し、120バイト単位にレコードとして取り扱う。
- ・ファイル構成は、図1のようにシングルファイルのみとなる。(マルチサブファイル不可)
- ・改行コードを含めて120バイトの形式でも受付可能であり、改行コードは削除せずスペースに置き換える。

地方税納付業務

(c) ファイルフォーマット

表5 ヘッダレコードのレコードフォーマット[120バイト]

位置	項番	項目名	データ長	内容	設定範囲	区分	備考
1	1	データ区分	N (1)	レコード種別	1 : ヘッダレコード	○	
2 3	2	種別コード	N (2)	取引種別		—	
4	3	コード区分	N (1)	文字コード種別	0 : JIS 1 : EBCDIC	○	
5 14	4	委託者コード	N (10)	金融機関が採番した 委託者コード		△	(注2)
15 17	5	取引支店番号	N (3)	取引支店番号		△	(注3)
18 23	6	納期限	N (6)	納付期限日	YYMMDD (和暦)	○	
24 27	7	納付月分	N (4)	対象納付年月	YYMM (和暦)	○	
28 67	8	特別徴収義務者名	C (40)	納付委託者名		△	(注1)
68 117	9	特別徴収 義務者の所在地	C (50)	委託者住所		△	(注1)
118 120	10	ダミー	C (3)	未使用		—	

注1 使用できる文字は下表のとおり

(1) 数字 10種類	1 2 3 4 5 6 7 8 9 0
(2) カナ文字 46種類 (小文字使用不可)	ア イ ウ エ オ カ キ ク ケ コ サ シ ス セ ソ タ チ ツ テ ト ナ ニ ヌ ネ ノ ハ ヒ フ ヘ ホ マ ミ ム メ モ ヤ ユ ヨ ラ リ ル レ ロ ワ ラ ン
(3) アルファベット 26種類	A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S T U V W X Y Z
(4) 濁点、半濁点 2種類	ゝ 。
(5) 記号 8種類	¥ . () / - (ハイフン) 「 」

地方税納付業務

表 6 データレコードのレコードフォーマット[120バイト]

位置	項番	項目名	データ長	内容	設定範囲	区分	備考
1	1	データ区分	N (1)	レコード種別	2: データレコード	○	
2 7	2	市区町村コード	N (6)	市区町村コード		○	
8 22	3	市区町村名	C (15)	市区町村名称		○	(注1)
23 37	4	指定番号	C (15)	市区町村が採番した 企業の指定番号		○	(注1)
38	5	異動有無	N (1)	異動有無区分	0: 異動無 1: 異動有	○	
39 43	6	給与税額件数	N (5)	給与税額件数		○	(注3)
44 52	7	給与税額金額	N (9)	給与税金額		○	(注3)
53 57	8	退職税額件数	N (5)	退職税額件数		○	(注3)
58 66	9	退職税額金額	N (9)	退職税金額		○	(注3)
67 71	10	合計税額件数	N (5)	税額合計件数 (給与税+退職税)		○	(注3)
72 80	11	合計税額金額	N (9)	税額合計金額 (給与税+退職税)		○	(注2)
81 83	12	退職明細人員	N (3)	人員		○	(注3)
84 93	13	退職明細支払金額	N (10)	支払金額		○	(注3)
94 102	14	退職明細 市区町村民税	N (9)	市区町村民税		○	(注3)
103 111	15	退職明細 都道府県民税	N (9)	都道府県民税		○	(注3)
112 120	16	ダミー	C (9)	未使用		—	

注 1 使用できる文字は下表のとおり

(1) 数字 10種類	1 2 3 4 5 6 7 8 9 0
(2) カナ文字 46種類 (小文字使用不可)	ア イ ウ エ オ カ キ ク ケ コ サ シ ス セ ソ タ チ ツ テ ト ナ ニ ヌ ネ ノ ハ ヒ フ ヘ ホ マ ミ ム メ モ ヤ ユ ヨ ラ リ ル レ ロ ワ ラ ン
(3) アルファベット 26種類	A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S T U V W X Y Z
(4) 濁点、半濁点 2種類	・ 。
(5) 記号 8種類	¥ . () / - (ハイフン) 「 」

注 2 合計税額金額が 0 円の明細は金融機関ホストへの送信対象とならない。

なお、確定・承認操作は可能である。

注 3 合計税額金額が 0 円の明細を確定した場合、金融機関ホストへの送信対象外明細として入力値を” 0” に設定しなす。

地方税納付業務

表7 トレーラレコードのレコードフォーマット[120バイト]

位置	項番	項目名	データ長	内容	設定範囲	区分	備考
1	1	データ区分	N (1)	レコード種別	8 : トレーラレコード	○	
2 8	2	給与税額合計件数	N (7)	給与税額合計件数		○	
9 19	3	給与税額合計金額	N (11)	給与税額合計金額		○	
20 26	4	退職税額合計件数	N (7)	退職税額合計件数		○	
27 37	5	退職税額合計金額	N (11)	退職税額合計金額		○	
38 44	6	合計税額件数	N (7)	税額総合計件数 (給与税+退職税)		○	
45 55	7	合計税額金額	N (11)	税額総合計件数 (給与税+退職税)		○	
56 120	8	ダミー	C (65)	未使用		—	

表8 エンドレコードのレコードフォーマット[120バイト]

位置	項番	項目名	データ長	内容	設定範囲	区分	備考
1	1	データ区分	N (1)	レコード種別	9 : エンドレコード	○	
2 120	2	ダミー	C (119)	未使用		—	